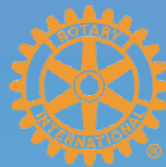


# IM

INTERCITY MEETING

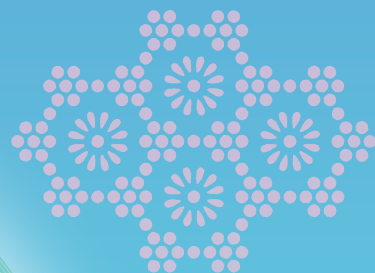
報告書

Rotary  
District 2650



2025-26年度 国際ロータリー第2650地区 第1組

歴史と伝統  
— 受け継ぐ智恵と志 —



2025. 9/21  10:00~18:40

会場

びわ湖大津プリンスホテル  
大津市におの浜4丁目7-7 TEL.077-521-1111

ホストクラブ 大津ロータリークラブ

## 第1組インターシティミーティング開催に際して

琵琶湖のほとり風光明媚な滋賀は、長い歴史にはぐくまれた豊かな文化資産に恵まれた地域であります。多くの社寺や年中行事、旧東海道、中山道や北国街道など、各街道のまちなみ、舟運の拠点、大津港、今津港や、長浜港、大津祭を代表とする様々な、各地のお祭り、中世、近世の城跡、さらに古代の大津京、そして滋賀、淡海を詠んだ数多くの和歌や俳句、近江八景、琵琶湖八景など、歴史的・文化的資源の多様さ、質の高さは私たちの誇りであります。

他方、社会貢献、持続性を重んじる「三方よし」の概念を世界に広めた近江商人は、地域経済の担い手でもあり、日本の文化・芸術そして経済に貢献してきた永年にわたる誇るべき湖国文化であります。

湖国に集うロータリアンが一堂に会して、先人の知恵とその志に改めて理解を深め、未来のロータリーの歩むべき方向性をラーニングして、道しるべを見出す学びの場としたい。

ロータリーの友情と絆を深める一日になれば幸いです。

多くのロータリアンのご参加に心より感謝申し上げます。

国際ロータリー第2650地区 2025-26年度  
第1組インターシティミーティング(IM)  
実行委員会 委員長 山本 勝義(大津RC所属)

### Schedule

10:00～12:00	[新会員セミナー]	コンベンションホール淡海
10:30～11:55	[県下RC会長会議]	コンベンションホール淡海
12:30～	[本会登録受付]	本館 プリンスホール 前
13:30～14:25	[第1部開会式典]	ウェルカムムービー 本館 プリンスホール
14:35～16:10	[第2部記念事業]	基調講演・座談会 本館 プリンスホール
16:15～16:40	[第3部閉会式典]	本館 プリンスホール
17:05～18:40	[懇親会]	コンベンションホール淡海

### インターシティミーティング登録者数

クラブ名	会長名・議長名	登録者数	クラブ名	会長名・議長名	登録者数	来賓・来訪者・出演者	登録者数
長 浜	中 村 彰 男	22名	五 個 荘 能 登 川	佐 野 正一郎	15名	来 賓	10名
彦 根	石 原 成 郎	21名	野 洲	小 西 知	20名	来 訪 者	3名
近 江 八 幡	永 井 智 宏	17名	栗 東	角 圭 介	31名	出 演 者	4名
甲 賀	小 山 剛	7名	大 津 中 央	山 本 進 一	9名	合 計	17名
東 近 江	奥 田 素 之	26名	び わ 湖 八 幡	山 根 利 彦	32名	総 合 計	519名
草 津	大 西 達 也	24名	湖 南	徳 島 りつ子	23名		
守 山	立 入 一 道	33名	長 浜 北	吉 田 真佐恵	12名		
大 津 西	山 本 崇 文	6名	八 日 市 南	藤 田 恵 子	20名		
大 津 東	中 森 康 徳	9名	びわ湖八幡サテライトクラブ	野 瀬 正 樹	10名		
長 浜 東	林 章 浩	20名	大 津	高 橋 祥二郎	102名		
高 島	淵 田 泰 士	21名	合 計		507名		
彦 根 南	樋 口 英 彰	22名					

## ガバナーご挨拶

### ご挨拶

国際ロータリー 第2650地区ガバナー 小崎 学

国際ロータリー第2650地区2025-26年度インターシティミーティング第1組開催にあたり、ホストクラブである大津ロータリークラブ高橋 祥二郎会長、山本 勝義実行委員長はじめクラブ会員の皆さまのご協力並びにご熱意に対して厚く御礼申し上げます。

今年度インターシティミーティング第1組は「歴史と伝統」―受け継ぐ智恵と志―のテーマのもと、尾賀 康裕バストガバナーをゼネラルリーダーとして、ご指導を賜り開催されることは、滋賀に集うロータリアンが一堂に会して、先人の智恵とその志に改めて理解を深めることはまさしく、地域の発展、活性化を話題にして語らうインターシティミーティングの本来趣旨に沿うものであり大変意義深いことと考えております。

本日のミーティングは基調講演として、(公社)日本観光振興協会総合研究所顧問の丁野 朗氏による「滋賀の未来」のテーマのご講演、そして3つの切り口1/文化・風土・風習・しきたり。2/音楽・芸能・芸術・文化。3/ロータリーの歴史・伝統・職業奉仕でのパネリストとともに滋賀の未来を考える座談会これらは、自らの故郷の文化・歴史を再認識し、ロータリアン各自のアイデンティティの確立に繋がり、他者とのコミュニケーションを更に深め多様性を認める事に役立つでしょう。

そして私たちロータリアンは世界でよいことをするという共通の目的で集います。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末永いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。本日インターシティミーティングを機に良いことのために手を取り合い、未来につなげる行動の第一歩となることを願っております。

## ホストクラブ会長挨拶

### IMご参加の御礼

大津ロータリークラブ会長 高橋 祥二郎

この度は第2650地区第1組インターシティミーティングにご来賓の方々をはじめ、県内各クラブより大変多くの会員の皆様にご参加を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、今回のIMのテーマは「歴史と伝統―受け継ぐ智恵と志―」として、今を生きる我々にとって歴史や伝統、文化をどの様に捉え、どう受け継いでいくかを参加者の皆様に考える機会にして頂ければとの思いから企画致しました。基調講演では「滋賀の未来」と題して丁野朗様から、滋賀県にある日本遺産に言及された後、滋賀の文化をどう活かすか、どう伝えていくかという視点でお話を賜りました。そして座談会では、実際に地域の歴史や伝統、文化に直接携わってこられた石山寺座主の鷲尾龍華様、観音文化に詳しい文筆家の對馬佳菜子様、滋賀の歴史・文化に大変精通されている文化・経済フォーラム滋賀代表幹事の山中隆様に様々な視点でご議論頂きました。

文化財は歴史や風土と関わりが強く、その魅力を地元の方々や次世代にどう伝えるかを考えていかなければなりません。その為には歴史を学び、伝え方の物語化も必要であり、更には観光化を考えた場合には抱える課題の共通認識を前提に、一過性でなく「持続可能性」を、自己満足でなく「顧客目線（第三者目線）」を大切にすること等、多くの示唆を与えて頂きました。

我々ロータリークラブも各クラブに、それぞれの歴史や伝統、組織文化がある中で環境が大きく変わる昨今、クラブの運営や事業を未来志向で今後どの様に継承していくかを考える上でヒントにして頂ければ幸いです。

結びになりますが、今回のIM開催にあたり何かとご指導頂きました尾賀バストガバナー様に、誌面をお借りして心から感謝を申し上げますと共に、ご参加賜りました多くの皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。



## 新会員セミナー

10:00～12:00 コンベンションホール 淡海



## 県下RC会長会議

10:30～11:55 コンベンションホール 淡海



## 開会式典

13:30～14:25 本館プリンスホール



小崎 学ガバナー 挨拶



佐藤健司大津市長 来賓祝辞



ウェルカムムービー



2024-25年度ガバナー賞表彰

## 記念事業

14:35～16:10  
本館プリンスホール

### ■ 基調講演／「滋賀の未来」



【講師】

ちょうの あきら

**丁野 朗**

(公社)日本観光振興協会総合研究所顧問  
文化庁日本遺産審査・評価委員  
元東洋大学大学院国際観光学部客員教授



### ■ 座談会／3つの切り口でパネリストとともに滋賀の未来を考えます。

- ① 文化・風土・風習・しきたり
- ② 音楽・芸能・芸術・文化
- ③ ロータリーの歴史・伝統・職業奉仕



座談会の様子



(左から) 大津RC会長 高橋祥二郎  
大本山石山寺第五十三世座主 鷺尾龍華様  
コーディネーター 丁野 朗様  
文化・経済フォーラム滋賀代表幹事 山中 隆様  
地域文化コーディネーター (観音ガール) 對馬佳菜子様

### 【パネラー】



わし お りゅう げ  
**鷺尾 龍華**

大本山石山寺  
第五十三世座主



やま なか たかし  
**山中 隆**

文化・経済フォーラム滋賀  
代表幹事



つし ま か な こ  
**對馬 佳菜子**

観音ガール  
(文筆家・地域文化コーディネーター)



たか はし しょう じ ろう  
**高橋 祥二郎**

大津ロータリークラブ  
2025-26年度会長



## 閉会式典

16:15～16:40 本館プリンスホール



尾賀康裕パストガバナー ゼネラルリーダーご挨拶



次年度ホストクラブ会長 ご挨拶



山本勝義IM実行委員会委員長 御礼のことば



南 義彦滋賀第1グループガバナー補佐 閉会のことば

## 懇親会風景

17:05～18:40 コンベンションホール淡海



三日月大造滋賀県知事  
来賓祝辞



河本英典パストガバナー  
乾杯



オープニングアトラクション  
一姫雅楽

## ゼネラルリーダーご講評

## インターシティ・ミーティングを終えて

2025-26年度IMゼネラルリーダー 尾賀 康裕

「インターシティ・ミーティング」(IM)の目的は、地域内の会員が交流し、親睦を深め、ロータリーの理念や活動について学ぶ機会を提供することにあります。

本年のIMは大津RCがホストを務められ、500名を超える滋賀県下ロータリアンが一同に会し親睦と学びを深めあうことができた一日でありました。

この日はIMに先立ち行われた県下21クラブの会長会議で、前もって実施されたIMに関するアンケートをもとにディスカッションが行われました。アンケート結果によりますとほぼすべてのクラブがIMの意義及び重要性を感じておられる一方、運営内容に関しては複数クラブ合同開催提案や他クラブとの情報交換の機会をより深めるべきだといった意見をいただくなど、今後のIM運営にたいへん有意義な会合であったと思います。

さて、今回のIMのテーマは「歴史と伝統—受け継ぐ智恵と志—」です。当初このテーマはロータリーがアプローチするテーマとしては少しずれているのではないかと感じました。しかし、打ち合わせを進めるにつれてこのテーマこそ地区テーマ「未来へつなぐ」にマッチしており、何よりも多くの歴史的遺産を有する滋賀にふさわしいテーマであると確信するにいたりました。ロータリーの奉仕活動について歴史的、文化的視点からアプローチし、近江商人のエトスを職業奉仕の中核に据えて、青少年には町の歴史に誇りをもってもらい、祭りをはじめとした伝統を継承する社会奉仕を展開し、日本の価値観を世界にアピールするなど、この度のIMが、今後各クラブで事業に取り組まれる際の糧となれば幸いです。

## IM実行委員長謝辞

## 未来への贈り物

国際ロータリー第2650地区 2025-26年度 第1組インターシティミーティング(IM) 実行委員会 委員長 山本 勝義

令和6年8月6日、インターシティミーティングの準備委員会を立上げ、開催日 令和7年9月21日まで計412日間。

大津ロータリークラブとして、21年ぶりの「IMホスト」でありました。

御来賓皆様よりご祝辞を賜り、小崎 学ガバナーをはじめ、地区役員の皆様方のご臨席を仰ぎ、滋賀県下全域から計530名のロータリアンのご参加を賜り、尾賀 康裕ゼネラルリーダーご指導の下、無事に終えることができました。

琵琶湖のほとり風光明媚な滋賀は、長い歴史に育まれた豊かな文化遺産に恵まれた地域であります。

多くの社寺や年中行事、旧東海道、中山道や北國街道など、各街道の街並み、そして大津祭を代表とする様々な各地のお祭り、中世、近世の城跡、さらに古代の大津京、そして滋賀、淡海を詠んだ数多くの和歌や俳句など、歴史的・文化的資源の多様さ、質の高さは私たちの誇りであります。

他方、社会貢献、持続性を重んじる「三方よし」の概念を世界に広めた近江商人は、地域経済の担い手でもあり、日本の文化・芸術、そして経済に貢献してきた永年にわたる誇るべき湖国文化であります。

「歴史と伝統—受け継ぐ智恵と志—」の想いのもと、(公社)日本観光振興協会総合研究所 顧問 丁野 朗様に講師をお願いし、4名のパネラーの皆様の巧みなご示唆やご提案により、素晴らしい記念事業となりました。

この先々も「歴史と伝統」に想いを馳せ、先人の智恵と志に改めて学びを深め、ロータリアンとしての志を胸に、小崎 学ガバナーの地区基本方針「未来へつなぐ」、そして、記念事業で学ばせて頂いた「未来への贈り物」として、日々の営みに励み、充実したロータリーライフを皆様と共に、楽しみながら歩んでいけることを、心より祈念致しております。

湖国に集うロータリアンが一堂に会し、友情の絆を深めるべく、大津ロータリークラブメンバー全員が、「おもてなし」の心でご奉仕させて頂きました。

滋賀のロータリアンの友情に心より感謝し、ご参加賜りました皆様に御礼申し上げます。

結びに、大津ロータリークラブメンバー皆様の友情と、物心共々のご支援を賜りましたこと、改めて心より感謝し、御礼申し上げます。

本年度 高橋 祥二郎会長テーマ「歴史に学び、未来に尽くす」 そんなことも、ふと心に留めて頂けるインターシティミーティングとなったのでは、と想っております。

誠にありがとうございました。

